

水際で安全・安心な社会を守る



私が所属する監視取締部門は、不正薬物や銃器などをはじめとする社会の安全・安心を脅かす物品の密輸出入を取り締まるため、日本と外国の間を往来する船舶の船内の検査、船舶から下船する乗組員に対する検問のほか、監視艇を使用した海上の巡回などを24時間体制で行っています。近年のクルーズ船の寄港の増加に伴い、旅客の手荷物検査に従事する機会も多くなりました。

私は、国際都市・東京の玄関口である東京港というスケールの大きな舞台で、先輩職員と協力しながら日本の安全・安心を守る仕事にとってもやりがいを感じています。



令和6年度採用
一般職高卒（事務）
監視部 取締部門

税関を目指した理由

学生時代に恩師から、税関は不正薬物等の密輸出入を水際で阻止するという、国の安全を守る重要な役割を担っていることを教わり、「カッコいい」と感じたことがきっかけでした。次第に税関職員が水際の最前線で活躍する姿に強く憧れるようになり、自分も社会の安全を守る税関職員の一員として貢献したいと考えるようになりました。

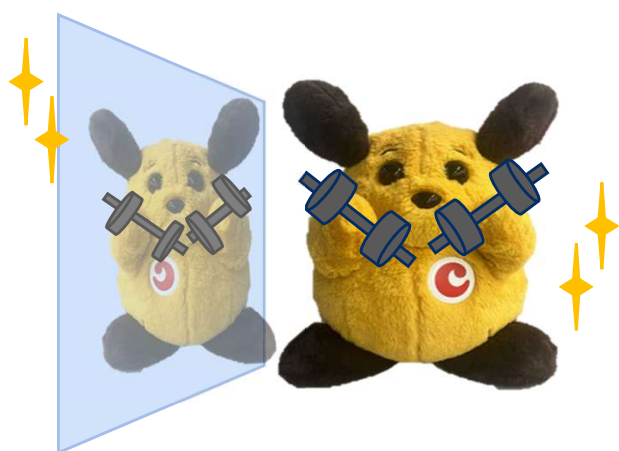
私は高校時代に柔道に打ち込んでいたのですが、柔道で培った体力と元気を活かして現場の業務に積極的に取り組み、「安全・安心な社会の実現」のために使命感と誇りをもって仕事をしたいと考えて税関を志望しました。

仕事をしていて大変だったこと、 うれしかったこと

私は英語が得意ではありませんが、船舶の乗組員との会話が必要な場面では、自分なりに工夫して対応してきました。最初はうまく伝わらないことも多くありましたが、話す内容や使う単語をあらかじめまとめておくことで、少しずつ自信を持てるようになりました。

休日の過ごし方

同期職員とドライブに行ったり、野球観戦に行ったりしています。平日の休みが多いため、人混みを避けて出かけることができます。また、ジムでトレーニングをしたり、税関の柔道部の練習に参加したりしてリフレッシュをしています。



とある1日のスケジュール

09:00 前日の当直班からの引継ぎ、ミーティング
窓口対応（税関関係手続き書類の処理等）

昼食・夕食の休憩をとりつつ業務をするワン！



21:30 コンテナふ頭での船舶乗組員に対する検問

01:30 仮眠

05:30 ふ頭監視カメラによる監視業務

09:00 次の当直班に引継ぎ、勤務終了



当直勤務は大変だけど日本の水際で頑張ってるワン！



職場の雰囲気

先輩方は仕事熱心な方が多く、困ったときにはすぐに相談できる心強い存在です。常に親身になって指導してくださり、後輩の成長をしっかりと支えてくれます。また、チーム全体で協力し合う文化が根付いており、職場全体が温かく、風通しの良い雰囲気があります。

税関職員を目指す人へ一言



税関には頼りになる先輩職員が多く、充実した研修などを通じて安心して学びながら働くことができる環境が整っています。皆さんとともに成長しながら、一緒に税関職員として働ける日を、心から楽しみにしています。